オーディオ実験室収載

Sonica DAC の活用(3)
―Bluetooth 入力―

１．はじめに

前報(2)に引き続き、S/PDIF 入力、USB 入力、光入力、ライン入力以外の入力系統について試聴していきます。今回は、Sonica DAC の Bluetooth 入力の再生の確認です。

２．Sonica DAC の試聴方法

今回は Sonica DAC の多様な入力方法のうち、Sonica DAC の Bluetooth 入力の再生について試聴します。スピーカーは、FAL C90EXW とし、音源はネットからのストリーミングで再生します。LAN の接続は前報(1)と同様で、コントローラーは Sonica アプリをインストールした iPhone 6 plus を使用しました。

再生音源は次のようなネットからのストリーミング再生とします。即ち、インターネットに繋がった無線ルーターから WiFi 経由で再生しつつ、Bluetooth で Sonica DAC に送り出します。

ベルリンフィル DCH 再生
NAXOS 再生
YouTube 再生
Amazon Prime Music 再生
その他

さらに、上記の【ネット→無線ルーター→iPhone 6 plus→Sonica】の iPhone 6 plus の Bluetooth 経由と【ネット→無線ルーター→PC→Sonica】の PC の USB 経由の比較も行ってみました。

３．Sonica DAC の試聴結果

マニュアルの Bluetooth 入力の設定指示が分かりにくく手間取りましたが、なんとか Sonica DAC と iPhone 6 plus と Bluetooth の交信を設定し、iPhone 6 plus をインターネットに繋がった 1 階の NEC のルーターに WiFi 接続し、上記の音源サイトにアクセスして再生が可能になりました。

Phone 6 plus の Bluetooth 経由と Windows PC からの USB 経由の送り出しの比較では、NAXOS や Amazon Prime Music の再生のような一定程度、音質が確保された音源では Phone 6 plus の Bluetooth 経由では Windows PC からの USB 経由の送

り出しに比べて音質が劣るようですが、YouTube 再生では曲にもよりますし、MP3 音源と断りがあるものでは Bluetooth 経由は聴き劣りすることはありませんでした。即ち、元音源のクオリティに依存して Bluetooth のフォーマット上の制約が効いてきて PC 経由と Bluetooth 経由の差がでてくるものと思われます。

４．まとめ

iPhone 6 plus によりをインターネットに繋がった NEC のルーターに WiFi 接続し、ネット上の音源サイトにアクセスして再生しつつ、Sonica DAC に Bluetooth で送り出して再生が可能になりました。音質については、元音源のクオリティと Bluetooth のフォーマットの制約に見合ったものとなりました。

以上